

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

前日夜にパウロ・ゲデス経済相が「税制改革はシンプルで実行可能なものになる見込みであり、増税が目的ではない。政府債務残高をGDP比100%に向かわせることはしない。新型コロナウイルスワクチンの財源は不足していない」と発言したことを好感するも、ブラジルの4月経常収支が市場予想比黒字幅が少なかったことで財政不安が拡大し、5.34レアル台までレアル安が進行。ブラジル中銀がFXスワップ入札を発表したことでレアル高に進行するも、4月の登録雇用者数が市場予想比・前月比縮小し労働市場の改善が緩慢だったことや、クオールズFRB副議長が「数ヶ月後のFOMCで債券購入を縮小する計画の議論を始めることが重要になる」との見解を示したことで、米国金利が上昇する中5.31レアル台まで戻して取引を終えた。

【株式】

上記パウロ・ゲデス経済相の発言に加え、上下両議長が大幅に遅れている税制改革の承認を加速させると発言したことや、アーサー・リラ下院議長がPIS/COFINSの統合に関する法案を来週より下院にて採決を始める見通しを示したこと、改革進展期待に因りボベスパ指数は124,000ポイント迄上昇。その後は大きな材料もなく、124,000ポイントを挟んで小幅な値動きとなつた。

【その他】

- ・ブラジル4月経常収支:5,663百万ドル(市場予想:6,100百万ドル、前月:▲4,013百万ドル)
- ・ブラジル4月登録雇用者数:120,935人(市場予想:161,828人、前月:184,140人)
- ・ブラジル4月連邦政府債務残高:5.089兆レアル(市場予想:無し、前月:5.243兆レアル)

【COVID-19 感染者総数(5/25時点)】

ブラジル全体:16,274,695人(前日比+80,486人)、サンパウロ州:3,226,875人(前日比+16,671人)

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月25日	5月26日			(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	5.3315	5.3120	0.37%	2.30%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	20.40	20.55	-0.72%	-3.29%	20.97	18.48
	対ユーロ	BRL	6.5333	6.4769	0.86%	1.40%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	108.78	109.15	-0.34%	-0.99%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	133.25	133.08	0.13%	-1.87%	125.09	133.61
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	122,988	123,989	0.81%	2.81%	125,324	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	177.90	176.50	0.79%	7.61%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.39	9.34	-0.60%	3.71%	9.62	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	4.995	4.985	-0.20%	7.67%	5.06	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.13850	0.13500	-2.53%	-26.63%	0.2413	0.1350	
CRB Index (国際商品指数)	Index	202.44	203.44	0.49%	2.69%	209.52	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オフィスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。